

親睦深まつた 温泉・昼食会

上村文香

10月8日(木)に恒例の温泉昼食会が、10名の参加で、いの町の土佐和紙工芸村にて行われました。当日は、秋晴れの爽やかな天候にも恵まれて、美味しい食事と温泉、お喋りで参加者同士楽しく交流をすることができました。

仁淀川を臨む土佐和紙工芸村では、紙漉、機織り、骨董品の展示、販売などをしており、到着後は、入浴時間まで参加者それぞれ気の赴くまま散策したり、お喋りをして時



美味しい(馳走)に堪能する皆さん

間をすごしました。なかには、せっかく来館したのだからと紙漉にトライする人もいて、目を輝かせて紙を漉き、花びらや紅葉の葉を散らして葉書を制作していました。

11時からは、入浴タイムで、葉草風呂にもつかり、ビールを美味しく頂くためにサウナで汗も充分出して、温泉でまったりとし、日頃の憂さも洗い流してリフレッシュしました。

昼食は、レストランでビールを飲みつつ、美味しい食事に舌鼓を打ちました。しかし、テーブル席では、みんなとの交流が難しいということでも、急遽、座敷に移っての近況報告となりました。その際の小松事務局長のフレキシブルな交渉と対応は賞賛的でした。

近況報告では、偶然その場に居合わせた和田明先生も参加して下さい、この昼食会が介護をされている人にも参加してもらおうという趣旨で始まったという経緯を聞くことができました。また、各自が趣味や関心の体験、市長選などについて話をしてくれました。

そのなかで特に印象に残ったお話は、85才の濱田昌俊先生が、満州で戦車隊の初年兵として体験された戦争体験でした。その時の所属部隊、戦争の様子、内地に移動した

時期などを詳細に記憶されていて驚きました。先生は、またご自分の興味関心のある事をスクラップしているということで、スクラップブックを拝見させて頂き、お年を召されても尽きせぬ好奇心、探求心の深さに感服しました。後日談になりますが、友人に誘われて、窪川の556というギャラリーにお邪魔し、美術の話で歓談しました。そこで、奈路広さんの写真集に若かりし頃(おそらく50代と思われる)の先生のポートレート

を拝見し、感無量でした。高退協駆け出しの私は、先輩方の貴重なお話を聞くことができ、和やかに交流し充実した時間を過ごすことができました。

教育のつどいから
子どもの権利条約について
別役 美佐

子どもの権利条約について

別役 美佐

「未来をひらく教育のつどい」が、10月24日(土)に高知北高校を会場に開かれました。「子どもの権利条約について」と題して深田健介・高林藍子の両弁護士から、この条約のポイントとともに、高



教研 講演から

悠々百歳 岡本 肇

高退協新入生、この春定年退職した岡本肇です。教員生活三十四年。長かったです。

ずっと養護畑を歩んできました。春野町にある若草養護学校(臨時講師)をスタートし、同じく、若草養護学校がゴール。何か、縁を感じます。

実は、教師となる前年(昭和五十五年)、若草養護学校の寄宿舎の管理人(泊り)の仕事アルバイトとして行っていました。高知大学に籍を置いていた

ので、まさに二足のわらじです。昼は大学、夜は寄宿舎という日が多々ありました。その時の子ども達に魅せられたのが、この職に就くきっかけでした。

退職して、悠々自適な日々を送っております。身体がなまらないよう、雨が降らない日は、夕方約一時間、自転車でペダルの向くまま目的もなく、また、ある日は目的をもって走るのを日課としております。道端や川岸で花をみつけると、矢張り、一輪ざしに飾ったり、久しぶりに同僚に逢ったり、けっこう気持ちよく、楽しいものです。

また、昼間は、NHKの「サラメシ」(サラリーマンのメシ?)という番組にあやかって、「タイムシ」(鯛飯ではなく、退職後の昼ごはん)と称して、昨夜少し残しておいたおかずと御飯を弁当箱に詰め、時には、おむすびを握って、バイクや自転車で近くの公園に行き、ベンチに座って、青空の下でパクリ!実にうまい。一今まで、食堂や教室で

食べていた給食もおいしかったです。ハイ!

行った先々の公園の様子は、十年以上前に買ったアナログの一眼レフのカメラでパチリ!立って手で廻す遊具、足裏のツボマッサージコーナーのある公園、碑があったり、特色のある公園もあります。時には、アキアカネ(赤とんぼ)が乱舞一蝶が舞い、珍しい鳥に出会うこともあります。好きな花や苔を愛でたり、観察したり、子どもと母親、老人夫婦などのマンウォッチング、いろいろ楽しんでます。

尚、写真は、公園名、トイレ、遊具、碑を撮るようにしています。近くに人がいれば、去った後に撮るように心掛けております。ベンチのある藤棚など、どうしても撮りたい時は、了承を得て撮るようにしています。まだ断られたことはありません。

筆の向くまま、思いついたことを書いてみました。今は、このようにのんびり過ごしております。ただひとつ、退職して、極端に話す人が少なくなったのが辛い。

高退協の皆様におかれましても御自愛下さい。

趣味悠々



また、昼間は、NHKの「サラメシ」(サラリーマンのメシ?)という番組にあやかって、「タイムシ」(鯛飯ではなく、退職後の昼ごはん)と称して、昨夜少し残しておいたおかずと御飯を弁当箱に詰め、時には、おむすびを握って、バイクや自転車で近くの公園に行き、ベンチに座って、青空の下でパクリ!実にうまい。一今まで、食堂や教室で

活動の報告
活発な討議
がなされま
した。

